

(一社)熊本県サッカー協会
公 式 記 録

マッチコミッショナー	主 審
永満靖弘	山口比呂

大会名：平成30年度 第40回 九州高等学校 (U-17) サッカー大会 (九州高等学校サッカー新人大会) マッチNo. [22]

日 時	2019年2月17日 11:30	試合形式	60分	会 場	大津町運動公園多目的広場CDコート (人工芝)				
天 候	晴れ	気 温	11.0℃	湿 度	40.0%	風	弱	ピ ッ チ 状 態	観 客 数
マッチコミッショナー	永満靖弘	副 審 1	天願匠	第 4 の 審 判	山崎憲司	芝	人工芝		300人
主 審	山口比呂	副 審 2	稲本博久	記 録 担 当	福嶋伸也	表 面	乾燥		

私立出水中央高等学校	0	前 半	0		2	私立宮崎日本大学高等学校
		後 半	2			
		延長前半				
		延長後半				

Kick off

交代		シ ュ ー ト					得点	選 手 名	番 号	位 置	番 号	選 手 名	得点	シ ュ ー ト					交代				
No.	out時間	延後	延前	後半	前半	計								計	前半	後半	延前	延後	out時間	No.			
				1	1	2	帆 北 航	1	GK	1	東 上 里 康 登												
							増 田 涼	2	DF	3	上 田 魁 人											56分	
							森 優 伍	5	DF	(4)	田 崎 常 慈												53分
					1	1	大 村 龍 之 介	(8)	MF	6	黒 木 俊 吾												
	45分						木 場 駿 之 介	9	MF	12	小 野 翔 汰												
					1	1	鶴 崎 一 斗	11	MF	7	橋 邊 好 佑		1	1									47分
							村 上 正 弥	13	MF	8	福 留 龍 磨		2	2									HT
							宮 城 輝 大	15	MF	10	矢 野 翔 大												
							中 原 悠 士	16	MF	13	山 口 哲 平												
	53分						三 山 夢 貴	18	FW	15	山 中 和 騎		2	1	1								
							渡 慶 次 光 一 郎	20	FW	11	櫻 田 優 樹	2	4	2	2								53分
							又 吉 信 志	12	GK	17	甲 斐 晴 十 郎												
							石 本 亮	3	DF	2	矢 野 瑞 貴												
11				1		1	佐 々 木 康 介	4	DF	5	高 木 俊 秀												6
							和 氣 日 向	6	DF	14	森 井 佑 亮												
							深 名 勝 己	7	DF	18	関 原 琢 也												3
							信 楽 雄 大	10	MF	19	日 野 昂												
18							平 安 山 良 弥	14	MF	20	野 田 隼 輔		1		1								8
							松 山 正 利	17	FW	9	行 田 啓 斗												7
							大 竹 優 輝	19	FW	16	角 佑 哉												11

警 告 ・ 退 場					監 督				警 告 ・ 退 場								
時間	区分	No.	氏 名	理 由	近 野 隼 人				南 光 太				時間	区分	No.	氏 名	理 由
					延後	延前	後半	前半	前 半	後 半	延前	延後					
					0	0	2	3	5	10	6	4	0	0			
							5	4	9	9	4	5					
							2	1	3	3	3						
							2	4	6	7	4	3					
								1	1	2	1	1					
								(0)	(オフ)	(2)	(1)	(1)					
									PK								

得点時間	得点チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過記録例] : ~ドリブル, →ゴロのパス, ↑浮き球パス, ×混戦, Sシュート, Hヘディング												
46分	宮崎日大	11	櫻 田 優 樹	0-1 中央1	7	→	右1	12	↑	中央1	11	HS					
50分	宮崎日大	11	櫻 田 優 樹	0-2 左2	6	↑	中央1	11	ダイレクト	左足S							

P K 戦 の 経 過	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14

[試合時間] 前半 0:0 [:], 後半 0:2 [:], 合計 0:2 [:]

【戦 評】

【記入者: 時田剛二】

出水中央4-2-3-1、宮崎日大4-4-2のシステムで開始した一戦は、互いに激しい球際の攻防からチャンスをつかがうが、得点には至らない。後半、前線への供給を強めた宮崎日大が得点を重ねた。出水中央も粘り強い守備から相手の背後をねらい、チャンスをつかがうが得点には至らず、宮崎日大が勝利した。